



2020

安全・安心な千葉の農畜産物をお届けします

事業案内

令和2年度事業計画の基本的な考え方

JA全農は、「**すべては組合員のために、そして消費者、国民のために**」という基本姿勢のもと、引き続き自己改革の取り組みを加速するとともに、急速に変化する生産・流通・消費構造や海外情勢に対応するため、**5年後、10年後を見据えた取り組み**を展開します。

千葉県本部では、自己改革を推しすすめ、生産コストの低減や省力化・多収化の提案を強化し、産地づくりを支援することで、生産面積拡大や反収アップをはかります。

これを土台に、系統結集による販売力強化と系統取扱シェアの拡大に取り組み、農業者の所得増大や農業生産の拡大、地域の活性化、各種メディアを通じた県産農畜産物のPR、情報発信を強化します。

また、自然災害からの早期復旧、家畜伝染病の予防抑止に取り組みます。

3か年計画の重点取組事項

自己改革の前進

農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化

取り組みの柱・令和2年度の重点取組事項

系統結集による販売力強化

- JA域を超えた「オール千葉」体制による集荷・販売
- 買取販売の拡大、連合農業倉庫の活用による買取数量拡大
- 房総ポークの基礎豚統一による品質安定化
- 県産農畜産物の輸出拡大

系統取扱シェア拡大

- 千葉県農業者総合支援センターと連携した系統未利用・低利用の大規模担い手生産者への対応強化
- 直接集荷・配送の取組強化
- 銘柄集約や担い手直送規格農薬の取扱拡大

省力化・多収化

- 農業労働力支援の安定的な稼働体制の構築
- 農業ICTや新技術を活用した営農支援
- 省力・低コスト技術の普及拡大
- 直接集荷・配送の取組強化

生産コスト低減

- 手取り最大化の取組拡大
- 土壌診断に基づく適正施肥提案

産地づくり

- GAP指導員の育成と「するGAP」の推進
- JA営農指導員のレベルアップ研修会の開催
- 「品目別専門指導員」の育成

暮らしへの貢献

- 国産農畜産物を主原料にした食品の取扱拡大
- シロアリ防除事業や健康機器の取扱拡大
- 石油事業の経営改善や営農用燃料の取扱拡大
- 資産管理事業ならびに住宅事業の取組強化

台風被害からの復旧対策

- 台風被害にかかる特別支援要領の制定による復旧支援
- パイプハウスの再建に向けた取り組み
- 産地応援フェア・販売促進活動の展開

JA支援の取り組み

- 「営農・経済事業の成長・効率化プログラム」の取り組み
- 経済事業強化メニューの策定

営農支援部

●営農企画課

農業ICTや新技術（Z-GIS※・ドローン等）を活用した営農支援と、収穫支援などパートナー企業と連携した農作業受委託による農業労働力支援の安定的な体制構築に取り組みます。

※Z-GIS：全農版クラウド型営農管理システム



●営農技術普及課

省力・低コスト技術の普及拡大や土壌診断に基づく適正施肥提案等により、生産者の所得向上に取り組んでいます。

また、産地づくりのための人材育成支援として、営農・経済担当職員のレベルアップ研修・品目別専門指導員の養成、実践型の栽培研修等によりJA職員の生産者対応力の強化をすすめます。



●営農技術センター

優良種苗の安定生産による生産の維持・拡大と、栽培実証施設により果菜類の高生産技術の実証試験を行っています。

各種生産資材の評価試験や土壌診断に基づく施肥提案を実施し、省力・低コストに対応した栽培技術を支援します。

園芸部

(2020年度計画 793億円)

●園芸事業企画課

県内に推進事務所（南総、千葉、東総）を設置し、主要7品目（だいこん・にんじん・キャベツ・ねぎ・きゅうり・トマト・さつまいも）の生産振興を重点的に取り組むとともに、マーケットインによる加工・業務用品目の提案を強化します。

また、千葉県農業者総合支援センターと連携した系統未利用・低利用生産者への推進強化による系統取扱シェアの拡大に取り組んでいます。



●園芸販売課

パートナー市場と連携したオール千葉体制による市場販売の強化に向け、主要7品目（だいこん・にんじん・キャベツ・ねぎ・きゅうり・トマト・さつまいも）を中心に、取引先を明確にした契約販売や別枠発注販売を始めとした予約相対取引の拡大に取り組んでいます。

●園芸直販課

生協や外食・中食向けサプライヤーへの提案強化による実需直販の拡大と、東南アジア諸国を中心とした千葉県産農産物の輸出拡大に取り組んでいます。



米穀部

(2020年度計画 140億円)



●米穀特産事業企画課

需要に応じた米生産として、「飼料用米」や「加工用米」等の作付け推進の他、販売先を確保した「実需者提携米」の生産拡大支援や米麦種子、紙袋、フレコン等食糧資材を組合員に供給しています。

また、日本一の産地である千葉県産落花生の生産振興をはかるため、むき実種子の供給やレンタル農機の利用拡大、新品種「Qなっつ」の販売促進にも取り組んでいます。

●米穀推進課

千葉県産米の買取集荷拡大による取引先への安定供給に努めてまいります。

令和2年産から本格デビューする新品種「粒すけ」の買取集荷・販売にも積極的に取り組みます。

千葉米ターミナル北総を中心とした県内連合倉庫を活用し、実需者直接販売および買取販売の拡大の拠点として取り組んでいます。

また、JAと連携し、大規模担い手生産者に対する直接集荷による集荷拡大に取り組んでいます。



畜産部

(2020年度計画 113億円)



●畜産酪農課

肉豚事業では、銘柄豚「房総ポーク」への結集による品質安定化と販売力強化に取り組み、生産者の経営維持および生産拡大をはかります。

肉牛事業では、相対取引強化による生産者所得の安定化と集荷拡大およびJA全農ミートフーズ(株)と連携した輸出をすすめます。

酪農事業では、酪農生産基盤維持・向上プランの実施による生乳生産量の維持・拡大に取り組んでいます。

また、「全農のお肉工房」における消費者への県産銘柄肉販売促進やJAタウンでの取り扱いによる系統取扱ブランド肉の知名度向上と消費拡大に取り組んでいます。



生産資材物流部

(2020年度計画 183億円)

●肥料農薬課

安全・安心で美味しい作物づくりのための高品質・低価格肥料の供給と、「担い手直送規格」農薬の取扱強化や水稲一発除草剤の品目集約などにより、生産コスト削減に努めています。



●資材課

農作物の生産と出荷に必要なパイプハウスをはじめとした農業資材、種苗、段ボール等の安定供給に取り組んでいます。

また、資材コストの低減や作業効率の改善に向け、低コスト原紙への切り替えやノンステープルダンボールの提案、鳥獣被害の防止に向けた電気柵等の普及拡大に取り組んでいます。



●農業機械課

低価格モデル農機の共同購入機(大型・中型トラクター)や農機シェアリース(大型コンバイン)の普及とレンタル農機の取扱拡大、中古農機の流通拡大により生産コストの低減に取り組んでいます。

また、農機事業の維持・強化に向け、基幹整備センターの利用によるJA域を越えた取扱拡大をすすめます。



●物流課

JAの物流コスト低減のため、広域物流センターを運営し、生産者宅への戸配送に取り組んでいます。

また、戸配送を活用した購買品や青果物の経済センター・集出荷場間の転送等によるJA物流業務支援、収穫物の圃場・庭先集荷等による生産者支援をすすめます。



生活部

(2020年度計画 200億円)

●生活燃料課

生活事業では、県内直売所やJA支店等において、国産農畜産物または国産原料を使用した「全農ブランド」・「エコープマーク品」の取扱拡大に取り組めます。

また、シロアリ防除事業や健康機器の取り扱いを通じ、地域の豊かな暮らしを応援します。

燃料事業では、営農用燃料油(免税軽油・農林漁業用A重油)の新規利用拡大に取り組めます。



●施設住宅課

JAと連携した組合員への土地有効活用の相談・提案活動を強化します。

また、一級建築士事務所による計画的建替、補改修等の相談・提案活動に取り組めます。



北総広域連合農業倉庫 (愛称：千葉米ターミナル北総)

管理部

コンプライアンスの徹底と各事業部門のサポートを適切に行うとともに、管理部門のスリム化・事務の統一化をすすめていきます。

また、県産農畜産物の広報戦略を構築し、各種メディアやイベントを通じた情報発信強化の他、将来を担う子どもたちへの食育活動に取り組めます。



社会貢献

●食育活動

ジェフユナイテッド市原・千葉やコープみらい、千葉伝統郷土料理研究会とともに、食の大切さや農畜産物の流通、千葉県伝統の食文化を伝えています。



●スポーツ支援活動

- 全農杯全日本卓球選手権大会千葉県予選への県産農畜産物提供
- 全国高等学校野球選手権大会、選抜大会出場校への県産農畜産物提供
- ジェフユナイテッド市原・千葉への千葉県産米・加工品の提供



●各種支援活動

- フードバンクへの千葉県産米等提供
- NHK歳末助け合い募金
- エコキャップ運動への参画



関連事業

●株式会社 ジェイエイライフ・千葉

「すべては葬家のために」を信条とし、故人とご遺族の想いに寄り添い、事前の相談からサポート、アフターフォローにいたるまで、心をつくした信頼のサービスを提供します。



●株式会社 JAエネルギー千葉

「クミアイプロパン」のブランドで千葉県内JAの生産者を中心とした一般家庭向けと業務用のLPガス販売事業を行っています。LTO S(LPガストータルオペレーションシステム)にて、お客様の使用状況、配送管理等を行っています。

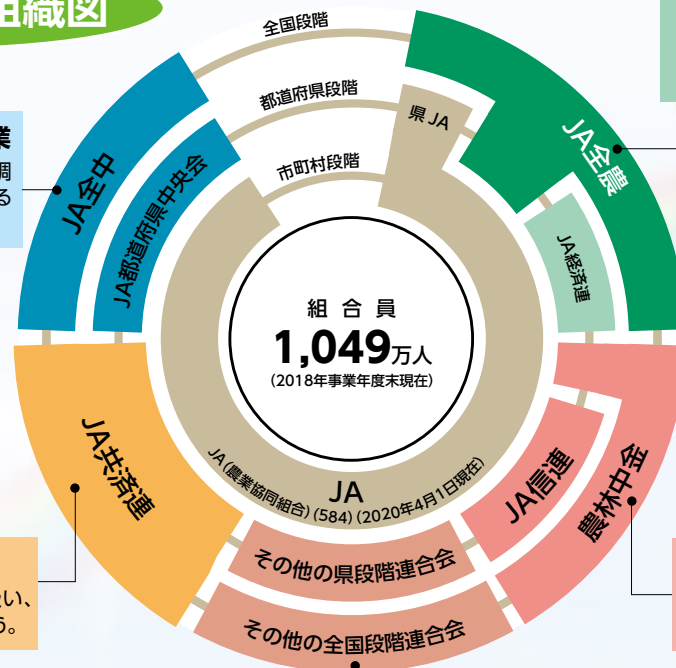
また、JA組合員が日々利用している電気の販売を行っています。



JAグループの組織図

代表・総合調整・経営相談事業

JAグループの意見を代表・総合調整し、組織、事業及び経営に関する相談に応じる。



宮農・経済事業

生産基盤の維持・強化に向けた「営農事業」、組合員の生産した農畜産物を消費者に届ける「販売事業」と組合員に必要な資材を供給する「購買事業」をおこなう。

共済事業

生命共済、損害共済、年金共済を扱い、組合員の生活を保障する役割を担う。

信用事業

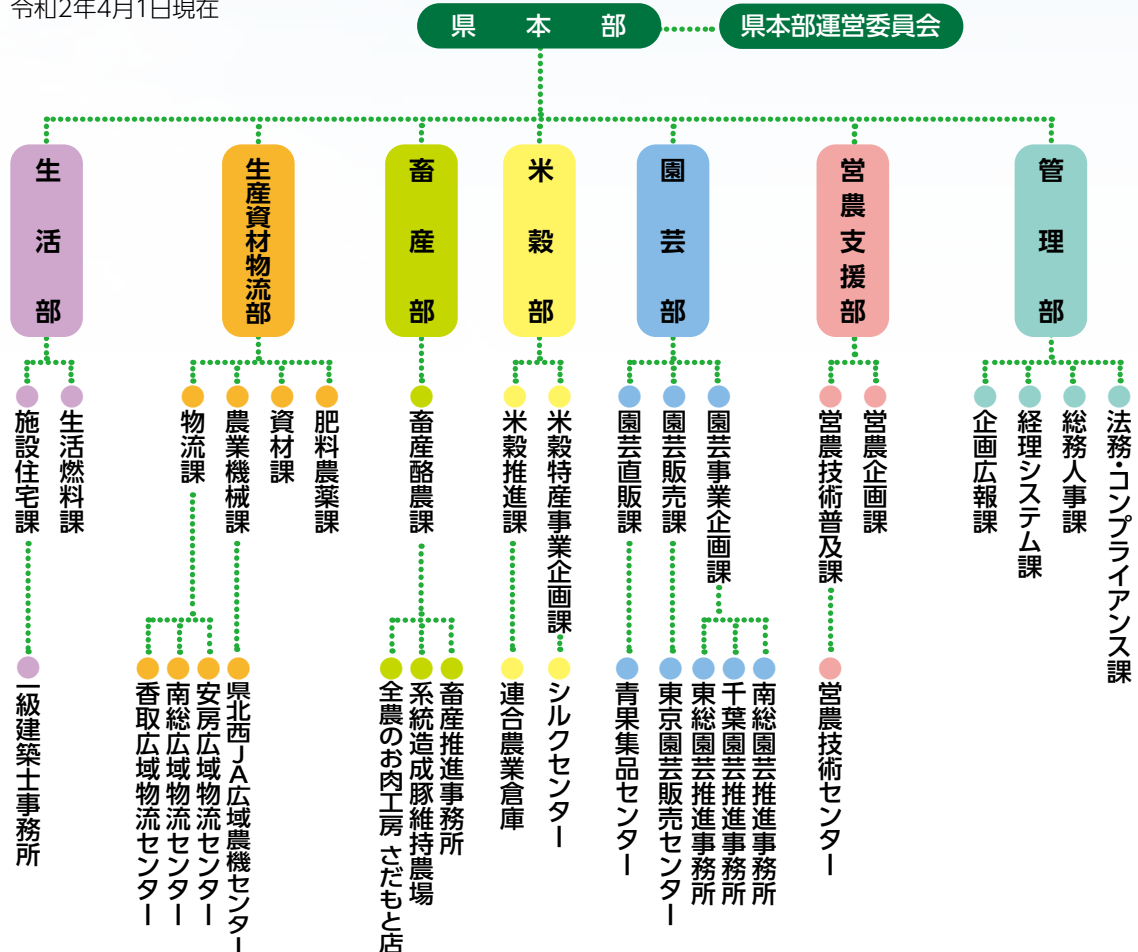
組合員の貯金を原資に組合員に対する各種金融サービスをおこなう。

その他の事業

厚生事業、新聞情報事業、出版・文化事業、旅行事業をおこなう。
(日本農業新聞、家の光協会・農協観光・JA全厚連・JA厚生連)

千葉県本部 機構図

令和2年4月1日現在



事務所・事業所一覧

●農業会館内 〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6

管理部

法務・コンプライアンス課	☎043-245-7401
総務人事課	☎043-245-7370
経理システム課	☎043-245-7362
企画広報課	☎043-245-7360

営農支援部

営農企画課	☎043-245-7390
営農技術普及課	☎043-245-7373

園芸部

園芸事業企画課	☎043-245-7378
園芸販売課	☎043-245-7389
園芸直販課	☎043-245-7385

米穀部

米穀特産事業企画課	☎043-245-7374
米穀推進課	☎043-245-7375

畜産部

畜産酪農課	☎043-245-7381
-------	---------------

生産資材物流部

肥料農薬課	☎043-245-7387
資材課	☎043-245-7379
農業機械課	☎043-245-7393
物流課	☎043-245-7406

生活部

施設住宅課	☎043-245-7395
-------	---------------

●総合センター 〒261-0002 千葉市美浜区新港70-3

生活部

生活燃料課	☎043-247-1411
-------	---------------

事務所・事業所

営農技術センター
〒286-0045 成田市並木町大久保台221-81
☎0476-22-5131

南総園芸推進事務所
〒297-0102 長生郡長南町本台628
☎0475-47-4485

千葉園芸推進事務所
〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6
☎043-245-7378

東総園芸推進事務所
〒286-0045 成田市並木町大久保台221-81
(営農技術センター内)

東京園芸販売センター
〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
☎03-3790-6408

青果集品センター
〒270-1444 柏市若白毛1124-6
☎04-7190-1377

シルクセンター
〒260-0013 千葉市中央区中央4-10-12
☎043-222-9195

畜産推進事務所
〒289-2505 旭市鎌数6354-3
☎0479-64-1262

系統造成豚維持農場
〒299-4406 長生郡睦沢町北山田寺崎新田字広谷4

全農のお肉工房さだもと店
〒299-1133 君津市貞元133-1
・問い合わせ先:畜産酪農課 ☎043-245-7381

県北西JA広域農機センター
〒278-0012 野田市瀬戸974-1
☎04-7138-3556

安房広域物流センター
〒299-2503 南房総市石堂45-1
☎0470-40-4191

南総広域物流センター
〒297-0102 長生郡長南町本台628
☎0475-40-5321

香取広域物流センター
〒287-0026 香取市大根703-2
☎0478-79-5580

一級建築士事務所
〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6
☎043-245-7396

●(株)ジェイエイライフ・千葉

〒261-0002 千葉市美浜区新港70-3
☎043-302-0983

●(株)JAエネルギー千葉

〒261-0002 千葉市美浜区新港70-3
☎043-245-7850

千葉県農業の概要

平成30年 農業産出額 千葉県 4,259億円(全国第4位)
(全国 9 兆1,283億円)

千葉県主要農産物の全国順位

平成30年産

1位



ねぎ

産出額 173億円
全国に占める割合 12%
②埼玉 ③茨城



日本なし

産出額 131億円
全国に占める割合 18%
②茨城 ③鳥取



ほうれんそう

産出額 90億円
全国に占める割合 10%
②埼玉 ③群馬



さやいんげん(未成熟)

産出額 55億円
全国に占める割合 19%
②福島 ③北海道



かぶ

産出額 46億円
全国に占める割合 29%
②埼玉 ③青森



マッシュルーム

産出額 22億円
全国に占める割合 36%
②山形 ③茨城



しゅんぎく

産出額 21億円
全国に占める割合 13%
②大阪 ③茨城



みつば

産出額 13億円
全国に占める割合 17%
②愛知 ③茨城



かいわれだいこん

産出額 8億円
全国に占める割合 42%
②福岡 ③北海道



らっかせい(からつき)

産出額 99億円
全国に占める割合 86%
②茨城 ③神奈川



ストック

産出額 7億円
全国に占める割合 39%
②山形 ③鳥取

2位



さつまいも

産出額 177億円
全国に占める割合 19%
①茨城 ③鹿児島



にんじん

産出額 114億円
全国に占める割合 19%
①北海道 ③徳島



すいか

産出額 80億円
全国に占める割合 14%
①熊本 ③山形



えだ豆(未成熟)

産出額 47億円
全国に占める割合 12%
①群馬 ③山形



さつまいも

産出額 46億円
全国に占める割合 13%
①埼玉 ③愛媛



キャベツ

産出額 79億円
全国に占める割合 8%
①愛知 ②群馬



だいこん

産出額 86億円
全国に占める割合 11%
①北海道 ②青森



とうもろこし

産出額 36億円
全国に占める割合 10%
①北海道 ③茨城



そらめ(未成熟)

産出額 11億円
全国に占める割合 18%
①鹿児島 ③茨城



ししとう

産出額 11億円
全国に占める割合 15%
①高知 ③和歌山



なばな

産出額 7億円
全国に占める割合 20%
①徳島 ③香川



びわ

産出額 7億円
全国に占める割合 22%
①長崎 ③鹿児島



洋らん(切花)

産出額 3億円
全国に占める割合 10%
①徳島 ②埼玉



ガーベラ

産出額 3億円
全国に占める割合 8%
①静岡 ②福岡



ペゴニア(鉢)

産出額 1億円
全国に占める割合 14%
①岐阜 ②愛知



ペゴニア(鉢)

産出額 1億円
全国に占める割合 14%
①岐阜 ②愛知



ペゴニア(鉢)

産出額 1億円
全国に占める割合 14%
①岐阜 ②愛知



ペゴニア(鉢)

産出額 1億円
全国に占める割合 14%
①岐阜 ②愛知



ペゴニア(鉢)

産出額 1億円
全国に占める割合 14%
①岐阜 ②愛知



ペゴニア(鉢)

産出額 1億円
全国に占める割合 14%
①岐阜 ②愛知



ペゴニア(鉢)

産出額 1億円
全国に占める割合 14%
①岐阜 ②愛知

資料：平成30年千葉県農業産出額

●千葉県農業産出額の全国順位(平成30年)

(単位：億円)

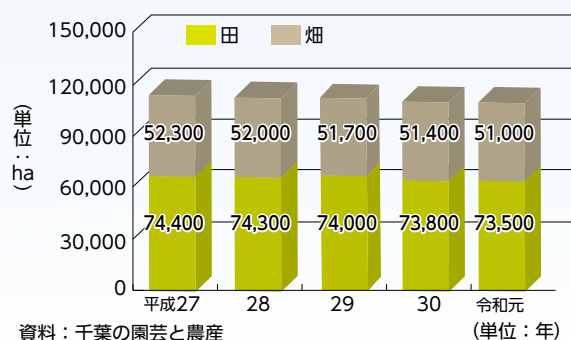
順位	総産出額	耕種計	豆 類	いも類	野 菜	花 き	生 乳	豚	鶏 卵
1	北海道 12,593	北海道 5,246	北海道 304	北海道 648	北海道 2,271	愛 知 543	北海道 3,826	鹿児島 806	茨 城 449
2	鹿児島 4,863	茨 城 3,148	千 葉 100	茨 城 274	茨 城 1,708	千 葉 193	栃 木 350	宮 崎 515	千 葉 341
3	茨 城 4,508	千 葉 2,969	佐 賀 21	鹿児島 255	千 葉 1,546	福 岡 172	熊 本 265	千 葉 458	鹿児島 263
4	千 葉 4,259	青 森 2,317	宮 城 20	千 葉 198	熊 本 1,227	埼 玉 160	千 葉 234	北海道 439	岡 山 244
5	宮 崎 3,429	長 野 2,296	福 岡 20	長 崎 79	愛 知 1,125	静 岡 157	岩 手 231	群 馬 409	広 島 231

資料：平成30年農業産出額、農林水産省

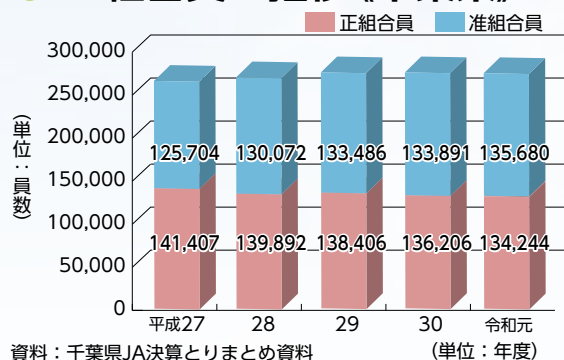
※耕種計には、米、麦類、雑穀・豆類、イモ類、野菜、花き、工芸農作物、種苗・苗木類・その他を含む

※表項目以外の産出額第10位以内は、第8位の米(728億円)

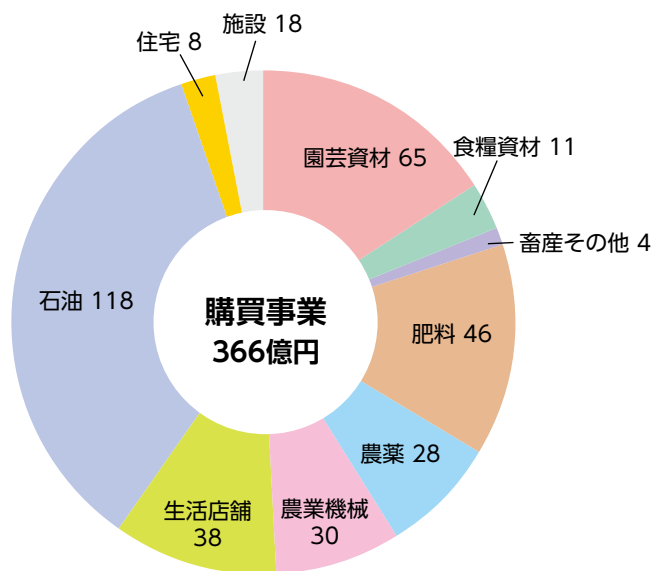
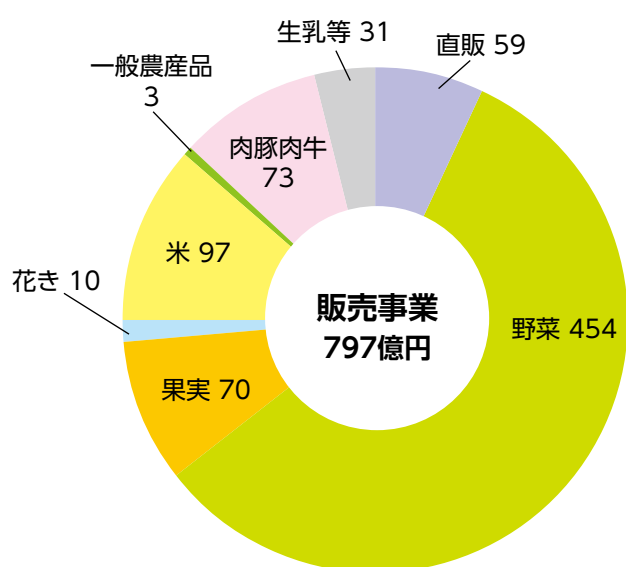
●耕地面積の推移《千葉県》



●JA組合員の推移《千葉県》



●令和元年度 全農千葉県本部 事業取扱実績





● 経営理念

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

— 私たちは「安心」を3つの視点で考えます。 —

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

 **JA全農ちば**

全国農業協同組合連合会千葉県本部

[HP]

URL: <https://www.cb.zemmoh.or.jp>



[Instagram]

